

1. 学校経営計画について(保護者との連携について)

具体的な方策は次の通りです。

今年度は、一層の改善型として17項目から13項目に絞って策定しました。学校では、教育活動全体で取り組んでいきます。もちろん、これは学校だけの取組ではなく、保護者や各家庭と強い連携をとって子どもを育てるための取組です。

懇談会や保護者同士の会話の中で、「家庭では、どのように声かけをするとよいか。」など連携の輪を広げていってください。そして、保護者みんなで仁保小児童全員を見守っていってください。

平成20年度 学 校 教 育 目 標

「心身ともに健やかで、自ら学び自ら考え、ともによりよく生きる子ども」を育成する。

< 経 営 目 標 >

1. 児童がよく学び、考え、実践力のある学校。
2. ことばの力を育てる学校。(算数的表現力を主に)
3. 行動目標にみんなで取り組む学校。
(学習・生活規律の基礎基本の定着をめざして)
4. 教職員が指導力を高め、研修活動の活発な学校。
5. 学ぶ環境整備の整った、美しい学校。
6. 地域の人材や資材の発掘に努め、地域に根ざした教育をする学校。

< 具 体 的 な 方 策 >

具 体 的 な 方 策

1	児童が言語への関心が持てるような読書指導を学期に2回は工夫して行う。
2	児童が主体的に筋道を立てて考え表現する算数科の授業づくりに取り組む。
3	学習規律(仁保っ子名人)を学年系統的に定着させる。全教職員で学期初めに指導強化週間を学年で決めて指導する。
4	道徳の時間に学習したことを実践化する取組(場づくり)を年間1回以上行い、児童の意欲の連続化を図る。
5	掃除用具の正しく使い使い方の指導、終了後チェック、反省会の習慣化が定着するよう指導する。(反省カードの活用)
6	学習しやすい環境に整備する。
7	あいさつ運動を展開する。
8	行動目標に向けての指導の徹底を図る。
9	校舎内を静かに右側歩行するよう指導する。
10	給食のきまり「てまきずし」の指導を徹底する。
11	業間体育「運動タイム」に意欲的に参加する取組を行う。
12	学校だより、学年だより、保健だより、給食だよりを月1回以上発刊し、ホームページも月1回以上更新する。
13	授業において地域や外部等の人材や資材の発掘に努め、その活用年間計画を立て、学年で年間2回以上実施する。

(資 料)

平成19年度 学校経営計画(評価結果)

広島市立仁保小学校

学校教育目標

心身ともに健やかで、自ら学び自ら考え、共によりよく生きる子どもを育成する。

4段階評価

領域	具体的方策(教職員のインプット)	評価
学 力 の 向 上	1 確かなことばの力を育てる授業づくりを目指し、「話す、聞く、書く、読む、話し合う」を取り入れ学年や学級で創意工夫をする。	4
	2 ことばの力を育てる読書指導をする。物語、絵本、説明文	4
	3 講師招聘による全体研修会3回、ブロック研3回実施、障害児学級公開授業1回を実施し、自主授業公開研究会を開催する。	4
	4 一単元2回以上、習熟度(発展問題や定着問題)に合ったプリントを用意し、学力向上を図る。	4
	5 学習規律(仁保っ子名人)を学年系統的に定着させる。全教職員で学期初めに指導強化週間を学年で決めて指導する。	3
	6 家庭学習の定着。(10~20分)×学年を目安。全教職員で家庭学習の内容や定着の仕方を工夫する。(生活ノートの点検、保護者のサイン)	4
豊かな 人間性 の 育 成	7 他教科・領域との関連をもたせ児童に意識づけながら、道徳の時間の充実を図る。	4
	8 そうじ用具の正しい使い方の指導、終了後チェック、反省会の習慣化が定着するよう指導する。(反省カード活用)	3
	9 全教職員で教室内外の掲示や緑化を充実させる。	4
	10 あいさつ運動を展開する。	3
	11 行動目標や家庭での過ごし方の目標達成に向けての指導の徹底を図る。	4
健 康 安 全 教 育 の 推 進	12 給食を残さず食べるよう指導方法を工夫する。	4
	13 校舎内を静かに歩行し、正しい遊び方をするための指導を工夫する。	2
	14 週に一回は全員で工夫して遊ぶよう指導する。	2
	15 大休憩時、季節に応じた種目を5分間やるように指導する。	4
町ぐるみ	16 参観・懇談への参加率の向上に努める。	4
	17 地域や外部等の人材や資材の発掘に努め、その活用年間計画を立て、学年で年間2回以上実施する。	4

【次年度以降の課題と対応策】

授業を大切にした取組を継続していく。

「仁保っ子名人」(学習規律)を基盤として、学校全体の取組として継続していく。

各授業で「考える時間」を十分にとるよう努める。

声かけや指導で子ども達は変わるとの共通認識を持って、清掃指導・あいさつ運動・正しい校舎内歩行の指導に取り組む。

誉めることを通しても指導の徹底を図る。

業間体育「運動タイム」の推進に努め、体力づくりを継続していく。など

